

平成 30 年度実習指導者講習会（40 日間コース）科目のねらい及び内容

	科目名	ねらい及び内容	時間数
教育及び看護に関する科目	教育原理	教育の意義や基礎的概念について理解する。 (1) 教育の意義、目的 (2) 教育活動の特性	9
	教育心理	人間の発達と教育過程における心理的特徴について青年期を中心に理解する。 (1) 発達心理 (2) 青年心理 (3) 教育心理	21
	教育方法	教育の基本的な方法や技術についての理解を深める。 (1) 授業の形態と授業の方法（Active Learning を含む） (2) 教育方法と教材の活用	24
	教育評価	教育評価の意義と方法について理解する。 (1) 教育評価の目的と特質 (2) 教育評価の方法と基準	6
	論理的思考	論理的に思考する能力及び表現力を高める。 (1) 論理的思考とクリティカルシンキング、教育方法 (2) 看護における論理的思考と看護過程	12
	看護の理論	看護の理論を学び、看護についての視野を広げる。 (1) セルフケア理論（D.オレム） (2) 機能的健康パターン（M.ゴードン） (3) 人間関係論（H.ペプロウ）	9
	看護教育課程（総論/各論） 保看統合カリキュラム 保健師課程 助産師課程 看護師 3 年課程 看護師 2 年課程 准看護師課程	看護師等の教育課程概要と実習指導の位置づけを理解する。 (1) 看護教育課程の考え方（法的位置づけ、社会の動向、社会の求める看護師像、指定規則、看護のあり方・看護の基礎教育における技術教育のあり方に関する検討会等の報告） (2) 看護教育課程の実際（教育計画とその内容） (3) 実習指導の位置づけと実習指導計画	24
実習指導に関する科目	実習指導の原理	実習指導の基本と実習指導者のあり方等について理解する。 (1) 実習指導の基本と指導計画 (2) 実習指導に関する相互理解 (3) 看護学生の特徴 (4) 実習指導の意義と実習指導者 (5) 実習指導者と教員の役割	24
	実習指導の評価	実習指導における評価の意義や方法を理解する。 (1) 実習評価の意義と目的 (2) 実習評価の方法と課題	9
	医療安全と実習	実習指導における医療安全について理解する。 (1) 実習におけるリスクと安全管理 (2) 実習における感染予防と教育	6
	実習指導の実際 （統合・領域対象別実習指導） 基礎看護学 成人看護学 老年看護学 小児看護学 母性看護学 精神看護学 在宅看護論 統合看護学	実習指導の展開について理解を深め、講義、演習、実習、グループワーク等を通して各領域対象別にその実際を学ぶ。 (1) カリキュラムの位置づけと概要 (2) 実習指導の方法 (3) 実習指導の展開と評価 (4) 実習指導の振り返り方法	75
その他の科目	人間関係論	指導に必要な基礎的な知識とスキルを学ぶ。 (1) コミュニケーション論とコーチング論 (2) 自己理解	12
	千葉県看護行政について	看護のおかれている状況を知り、臨床指導者としてのあり方を考える。また、保健・医療・看護の現状を知り連携の意義・効果を理解し、今後の方向性を考える。	3
	その他		6
			240

※内容が一部変更となる可能性があります。